

日々の田高（本物に触れる～ほんものゲストトーク～）

「生きものの好き」が、「社会課題」に挑むまで

今回(10月29日)は、現在、環境NPOに勤務されている大谷理貴さんにお話をいただきました。生き物好きとしての活動、進路選択、環境NPOとしての活動など幅広くお話してくださいました。

「生きものの好き」の活動として、目的の蛾に出会うために西表島へ向かい、増水による歩道の冠水や野生のハブの危険など様々な困難を乗り越えたという都内では考えられない経験を語っていただきました。

また、進路選択については、偏差値だけで選択した結果、自身の興味の無い学部を選択してしまったが、「自身の好きなことを続けて、思いを持ち続けていれば、いつか自分の本当にやりたいことができるチャンスが巡ってくる」というメッセージがありました。

最後に、環境NPOの活動について、街路樹の倒木事故やクマ被害など自然と人との間の様々な社会問題の解決に密接に関わり、地域住民や公的機関と一緒に自然との共生を目指す様々な取り組みが行われていることを学びました。

経済学部から環境NPOという経歴と生き物に関わる職に就きたいという思いと生き物好きとしての思いの強さに、生徒とともに、引き込まれる時間となりました。

